

答礼人形「ミス徳島」に関する 米国ノースウェスト芸術文化博物館所蔵資料

大原賢二^{1,2}・長谷川賢二¹

[Kenji Ôhara^{1,2} and Kenji Hasegawa¹ : Relevant documents on Miss Tokushima, one of the Japanese Doll Ambassadors in 1927, owned by the Northwest Museum of Arts & Culture, in Spokane, Washington, U. S. A.]

はじめに

本稿は、アメリカ合衆国ワシントン州スポケーン市にあるノースウェスト芸術文化博物館(Northwest Museum of Arts & Culture, 以下では公式の略称である MAC と表記する)が所蔵する日本人形「ミス徳島」(図 1)に関する資料を紹介することを目的としている。

本文に先立ち、この日本人形に関する大まかな歴史的経緯や上記の資料を知り得た事情について述べておこう。

そもそもの起点は、1927 年（昭和 2）に遡る。当時、悪化しつつあった日米関係を憂慮した宣教師シドニー・ルイス・ギューリックと実業家渋沢栄一を中心として、両国間で友情の人形交流が行われた。米国から日本に贈られた人形は、全米から市民の善意によって集められたもので、約 12,000 体あった。これらは「青い目の人形」と呼ばれ、全国の小学校や幼稚園に配布された。一方、「青い目の人形」への返礼の意味を込めて、子どもたちの募金等によって市松人形が制作され、日本から米国に向けて送り出された。これらを答礼人形と呼び、日本、道府県、大都市、植民地等の代表として、「ミス大日本」以下、58 体あった。「ミス徳島」も、徳島県の代表として、その中に含まれていた。これらは、首都ワシントンや各州に原則として 1 体ずつ配布され、博物館や美術館等に収蔵された。

「青い目の人形」も答礼人形も、不幸な戦争の時代を経て、すべてが現存しているわけではない。例えば、前者については、全国に 330 余体が残るだけである。徳島県に配布されたのは 150 余体あったというが、現在は神山町神領小学校に残るアリスが 1 体あるだけである。答礼人形については、「ミス徳島」を含む 44 体が知られてきた（高岡, 2004；是澤, 2000；答礼人形「ミス三重」の里帰りを実現させる会編, 2009；針谷, 2001；アリス里帰り推進委員会編, 1991；原田, 2009；徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会編, 2010）が、その後、米国においてさらに 3 体が発見され¹、現在では 47 体の現存が確認されている。

「ミス徳島」については、MAC の前身である東部ワシントン州歴史協会(Eastern Washington State Historical Society, 以下「協会」とする)博物館に収蔵されて以来、館名の変更はあっ

2012 年 2 月 16 日受付、2 月 28 日受理。

¹ 徳島県立博物館, 〒770-8070 徳島市八万町文化の森総合公園. Tokushima Prefectural Museum, Bunka-no-Mori Park, Tokushima 770-8070, Japan.

² 現住所, 〒770-8041 徳島市上八万町西山 1023. Nishiyama1023, Tokushima 770-8070, Japan.

たものの、今まで一貫して同じ博物館で保管されてきた。同地にある武庫川女子大学アメリカ分校（ムコガワ・フォート・ライト・インスティチュート）のひな祭りの際に貸出・公開されることが定例化しており、学生や Spokane 市民らに親しまれている（高岡、2004）。

ところで、2010年7月～2011年3月、徳島県立博物館を中心に組織された徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会は、「ミス徳島」の里帰り及び展示、調査・修復等を中心として「平成22年度文化庁美術館・歴史博物館活動基盤整備支援事業 徳島平和ミュージアムプロジェクト」を実施した（徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会編、2010, 2011）。

事業は「ミス徳島」の MAC への返納をもって終了したが、このときに点検・搬送のために来日した MAC のバレリー・ウォール氏とともに、実行委員会会長であった大原が渡米した。その際、MAC から「ミス徳島」の収蔵に関する文書（書簡及び議事録）11点（うち1点にはキャプション原稿2枚が付属している）、登録カード、新聞記事各1点といった資料（複写物）の提供を受けた。本来なら、里帰り以前にこれらの資料を調査するべきであったが、資金や時間の制約の中でかなわなかった。

これらの資料は歴史的文書といえるが、日本において、少なくとも「ミス徳島」と縁のある徳島県では、筆者らの知りうる限り未紹介と思われる。とくに書簡からは、ギューリックが重要な役割を務めた世界児童親善会（Committee on World Friendship Among Children, 以下「親善会」とする）が答札人形の配布にあたって行った受け入れ先との連絡内容等が知られ、興味深い。「ミス徳島」の協会博物館への収蔵の具体的な事情が分かり、価値の高い資料であると判断できることから、紹介の機会をもつこととした。

以下では、「ミス徳島」を収蔵している MAC の概略を紹介した上で、資料について述べていくことにしたい。

ノースウェスト芸術文化博物館（MAC）

MAC が所在する Spokane 市は、日本人には馴染みが薄いが、ワシントン州東部に位置する人口20万人弱の都市で、Spokane 郡の郡庁所在地でもある。

MAC については、ホームページ（<http://www.northwestmuseum.org/>）に大まかな情報が示されているが、筆者らが直接見聞したことも含めて以下に略述する。

MAC は協会が運営しており、この形態は「ミス徳島」が受け入れられた1920年代と同じである。協会の設立は1916年で、米国北東部ではもっとも古い文化団体の一つであるという。次節で取り上げる資料2によると、博物館は1917年に設置されたようである。

MAC では、先住民等の文化、地域史、美術を主たるテーマとしたコレクションを所蔵しており、展示、教育活動、各種のイベントが行われている。展示室や喫茶店、ミュージアムショップ、教育センター等が主な施設である（図2）。また、敷地内には、歴史的な建造物として保存・活用されているキャンベル邸（Campbell House）などもある（図3）。

キャンベル邸は、もとは鉱山実業家だったキャンベル家のもので、1898年に建てられた。1924年、ヘレン・キャンベルが母であるグレース・キャンベルを記念して協会に寄贈し、その後は歴史及び美術に関する展示を行う地域博物館（community museum）として利用され

た。1960年、博物館の新しい施設が完成してからは、原状への復旧がなされ、現在は19~20世紀の転換期における生活を伝える住宅博物館として活用されている。このような経緯を踏まえると、キャンベル邸はMACの歴史の中で重要な意味をもつ施設といえる。

MACは、次節で紹介する資料12により、1920年代には正式には「東部ワシントン州歴史協会博物館」と称したことが知られるが、一方で、資料1・13によると、グレース・キャンベル記念博物館ないしはキャンベル博物館とされることもあったようである。キャンベル邸を博物館施設として転用していたことに由来すると理解できる。また、親善会からの書簡では、Public Museumと記されることが多く、公的性格の強い博物館でもあったといえるだろう（資料2など）。

なお、現在の館名になる以前、少なくとも1990年代にはチニー・コールズ博物館（Cheney Cowles Museum）と称していた（高岡、2004）。協会博物館からこの名称に変更された時期については未確認である。

MAC所蔵の「ミス徳島」関係資料

では、資料の具体的な紹介に移ろう。これらは「ミス徳島」の受け入れに関するものとして一括してファイリングされ、キャビネットに収納されている（図4）。

以下において順に内容を紹介するが、書簡と登録カードについては、可能な限り詳細な内容（ただし、全訳ではない）と複写物の画像を示すよう努めた。他の資料及び資料8に付属するキャプション原稿については、簡単なコメント及び画像だけにとどめた。

資料1 1928年7月12日付け書簡（図5）

- (1) 差出者 メアリー・C・モファット（親善会）
- (2) 宛先 グレース・キャンベル記念博物館学芸員
- (3) 内容

1927年12月に届いた答札人形58体について、アメリカ各地を巡回した後、博物館（できればチルドレンズ・ミュージアムまたは子どもがよく利用する公共的機関）で常設展示される予定である。各州に1体の人形が割り当てられることが決定されている。

ワシントン州からは人形の申し込みを受け取っていない。州内にチルドレンズ・ミュージアムがないことを承知しているが、スポケーンかシアトルのミュージアムはどうかという案がある。貴館が答札人形の受け入れにふさわしいと考えるなら、教えてほしい。また、貴館の情報（子ども部門や子どもたちが自由に利用できる部分の有無、年間の子どもの利用状況など）もお願いしたい。

(4) 備考

親善会の専用箋にタイプされている。役員や構成員の名前も印刷されており、その中には書記としてギューリックの名も見られる。

なお、Children's museumは、「子ども博物館」と訳すことができるが、最近よく行われているカタカナ表記に倣った（以下、同様）。

資料2 1928年7月16日付け書簡（図6）

- (1) 差出者 学芸員 T・A・ポンサー
- (2) 宛 先 メアリー・C・モファット
- (3) 内 容

当館の子ども部門に日本の答礼人形を受け入れるよう要請いただき、光榮だ。

この博物館は、チルドレンズ・ミュージアムとして1917年に設立された。現在、子ども部門を擁しており、蝶や木の葉化石などといったテーマをもった子どもクラブを運営している。

年度を通して多数の学級が来館し、子どもたちの入場料は無料である。年に6,000人以上もの子どもたちが来館している。

当館が答礼人形を受け入れるにふさわしいとなれば、州内の他の博物館に一定期間貸し出す意向をもっている。

資料3 1928年10月18日付け書簡（図7）

- (1) 差出者 キャロライン・バー（親善会）
- (2) 宛 先 学芸員 T・A・ポンサー（協会公共博物館）
- (3) 内 容

返事が遅れたのは、シアトルの数名の人との間で、同地の公共図書館に代わり、答礼人形をどの施設に置くのがよいかという結論が出せなかったからである。必要な情報をすべて受け取り、それにもとづき答礼人形のうち1体がスプケーンの公共博物館で保管されることに決まった。毎年、相互の了解により、ある時期に一定の期間、シアトルの公共図書館に貸し出すことが条件となっている。

答礼人形は、7月に開かれた世界日曜学校大会に出展されたため、今はロサンゼルスにある。きょう、同地のジェームズ・ウォーレス氏（第一会衆派教会）に、答礼人形を貴館に送るよう手紙を書くつもりだ。

答礼人形たちは、6か月間ずっと、また、常に組み合わせを変えながら、各地を巡回してきたので、どの答礼人形がどこにあるのか分からぬ。そのため、道具類は人形の受け入れ先が決まるまで送ることができない。貴館に人形が届いた段階で、台のプレートに付けられた名前を教えてもらえば、道具類を送ることができる。巡回中、答礼人形たちは最小限の道具類を伴っているだけで、残りは倉庫に保管されている。

近いうちに貴館に答礼人形が無事に届くだろう。

（4）備 考

資料1と同じく、親善会の専用箋を使用。

資料4 1929年1月3日付け書簡（図8）

- (1) 差出者 助手アクローラ・グラスゴー
- (2) 宛 先 ジェームズ・ウォーレス（ロサンゼルス第一会衆派教会）

(3) 大 意

10月23日付けの手紙でお知らせくださいたところでは、世界児童親善会ニューヨーク支部から、あなたの許で保管されている答礼人形のうち1体を当館に割り当てる旨、連絡があったところだということだった。上記の手紙の後、何もうかがっていないことをお知らせするため手紙を書いている。

私たちは、何の問題もなく、もうすぐ答礼人形を受け取れることができると期待している。

(4) 備 考

差出者の所属が明示されていないが、内容から、協会の職員とみられる。

資料5 1929年1月22日付け書簡（図9）

- (1) 差出者 メイベル・ホーソン（ロサンゼルス第一会衆派教会）
- (2) 宛 先 学芸員 T・A・ボンサー（協会）
- (3) 内 容

国際児童親善会のカロライナ・バー氏からの依頼により、きょう、貴館に「ミス徳島」という名の答礼人形を1体発送した。よい状態で届くだろう。人形を収納してあるトランクの鍵も入れてある。

人形の発送が遅れたことをお詫びする。細々としたことで多忙であったことやウォーレス氏が教会を去ったため、遅くなつた。

(4) 備 考

ロサンゼルス第一会衆派教会の専用箋にタイプされている。

資料6 1929年1月28日付け書簡（図10）

- (1) 差出者 キャロライン・バー（世界児童親善会）
- (2) 宛 先 学芸員 T・A・ボンサー（協会公共博物館）
- (3) 内 容

私たちは、ロサンゼルスのジェームズ・ウォーレス氏に、答礼人形を数体送るよう指示したことに大変不安を抱いている。数か月前に連絡したように、答礼人形を貴館に送るよう指示済みであり、私たちは人形の受領書と名称の連絡を待ってきた。ロサンゼルスで手間取っていたことは知っていたが、2、3日前までその原因は分からなかった。つい最近、ウォーレス氏がロサンゼルス第一会衆派教会を去り、いろいろな引き継ぎのために人形の件が遅れたと知らされている。

今朝、「ミス徳島」が1月22日に貴館に送られたという2度目の手紙を受け取った。もうすぐ、その小さなお嬢さんが無事に届くだろう。

すでにお知らせしたように、「ミス徳島」の道具類はまだニューヨークにあり、きょう、発送する準備をしている。すべて届いたという連絡をお待ちしている。連絡があれば、ギューリック博士がキャプションや徳島県知事への手紙の内容を書いてくれるだろう。

(4) 備 考

資料 1・3 と同じく、親善会の専用箋を使用。

資料 7 1929 年 1 月 29 日付け書簡（図 11）

- (1) 差出者 助手アクローラ・グラスゴー
- (2) 宛 先 キャロライン・バー（親善会）
- (3) 内 容

ちょうどロサンゼルスから「ミス徳島」という名前の答札人形が届いたところだ。展示に必要なケースの大きさを知りたいので、道具類を入手したい。展示用のポスターの情報や提案がいただけるとありがたい。

「ミス徳島」の状態はよく、当館ではこの新着資料を誇らしく思っている。

(4) 備 考

差出者については、資料 4 を参照。

資料 8 1929 年 2 月 7 日付け書簡及びキャプション原稿（図 12～14）

- (1) 差出者 書記シドニー・L・ギューリック（親善会）
- (2) 宛 先 T・A・ボンサー（ワシントン州スポケーン市公共博物館）
- (3) 内 容

「ミス徳島」と道具類が無事に届いていることを願っている。

これら答札人形の永久保管先に関する覚書、とくに第 4 及び第 9 パラグラフに関連して、展示に際して設置するキャプションの様式と文言の提案を同封しておく。私たちが 2 通りのポスターないしはキャプションを仮定していることがお分かりいただけるだろう。貴館でも満足いただける提案と思う。キャプションが離れていて読みづらいと価値を失うことに注意し、そうならないようにしてほしいとあえて申し上げる。

徳島県知事の名前は三辯長治で、住所は日本の徳島県だ。

覚書において私たちは、答札人形を保管することになった機関の長から、人形が来た県の知事に手紙を書けば、知事はその県の子どもたちに答札人形の最終的な住まいを伝えるだろうと提案した。その後、答札人形がそれぞれの県を離れるときに知事が主催してお別れ会が開かれたし、人形は各州に配布されたことから、県知事への手紙は州知事が書くのがふさわしいだろうという声があつたので、それも取り組むことにしたい。

答札人形が保管されている施設やその中での人形の写真、人形の受け入れや配置を報じる新聞の切り抜きは、日本への関心をかきたてるだろう。

徳島県知事への手紙と写真の写しを送ってもらえればありがたい。

(4) 備 考

資料 1・3・6 と同じく、親善会の専用箋を使用（図 12）。キャプション原稿 2 枚（図 13・14）が伴う。これには、答札人形の概略について紹介されており、評価額にも言及されている。

この資料で触れられている徳島県知事三辺長治については、1927年（昭和2）5月17日に着任し、翌年5月25日、後任の山下謙一に交替している。三辺の前任者は大野縁一郎で、徳島県に「青い目の人形」が配布されたのは彼の在任期にあたる（徳島県総務部人事課編、2011）。

資料9 1929年3月4日付け東部ワシントン州歴史協会月例評議員会議事録（図15）

(1) 概要

協会の運営に関する協議の記録である。博物館のボンサー氏から、「ミス徳島」の展示ケースが必要だという発言があり、寄付金を用いて、ガラスを2枚使ったケースを製作することが決定されたことが知られる。

資料10 1929年7月8日付け書簡（図16）

(1) 差出者 書記シドニー・L・ギューリック（親善会）

(2) 宛先 学芸員 T・A・ボンサー（協会公共博物館）

(3) 内容

出版されたばかりの『友情の人形』を1冊、別封にて送る。これには、日本からアメリカにやって来て、貴館も1体所蔵している、答礼人形の冒険の話が細かく書かれている。

展示ケース内の答礼人形のそばに、口絵を開いてこの本を置いてみてはどうか。展示が分かりやすくなると思う。

(4) 備考

資料1・3・6・8と同じく、親善会の専用箋を使用。

資料11 1930年7月3日付け書簡（図17）

(1) 差出者 協会

(2) 宛先 徳島県知事

(3) 内容

答礼人形「ミス徳島」がワシントン州スペーン市の公共博物館に収蔵されたという連絡が遅れ申し訳ない。学芸員が長く不調だったため、札状が遅くなつたことをお詫びする。

「ミス徳島」は新しく作られた専用のガラスケースに納められ、毎日、子どもからお年寄りまで、多くの観覧者に微笑みかけていることをお知らせできるのをうれしく思う。彼女は子どもたちのあこがれの的だ。日本ミッションスクールから来た教師が展示を手伝ってくれている。彼女はまた、様々な道具類の用途を書いてくれた。

先週、答礼人形の展示ケースの上に、素敵な絵を飾った。ワタナベ・オラという日本人画家が絹地に描いたものだ。彼が作品を披露したときに寄贈を受けた。当館の日本関係の展示は、これら2件である。

「ミス徳島」の家でもある博物館の写真を入れておく。ここは、4年前に亡

くなったグレース・キャンベル夫人の邸宅だった。市民団体に委ねるという遺志により、彼女の娘が当協会に寄贈してくれたものだ。私たちはそれを誇りに思っており、いずれは耐火性にして拡張したいと思っている。写真は木々が大きくなる前に撮ったものだ。今では道路から建物がほとんど見えないくらい、ぎっしりと葉が茂っている。

我が博物館にすばらしい贈り物をいただき、あなたと県民のみなさまに感謝の気持ちでいっぱいだ。

(4) 備考

徳島県知事宛ての礼状の控えまたは下書きであろう。このときの徳島県知事は、山下謙一である。資料8の備考を参照。

なお、「日本ミッションスクール」は原文では「the Japanese Mission」であり、日本にある布教団体の名称かもしれない。教師が所属していることから、ここではミッションスクールと理解した。

資料12 登録書（図18）

(1) 内容

東部ワシントン州歴史協会博物館
ワシントン州スポケーン市

登録番号：0812

受領先：世界児童親善会

住所：ニューヨーク州ニューヨーク市4番街289

受領日：1929年1月29日

収集方法：寄贈

状態：良好

点数：40

評価額：200ドル

博物館目録ナンバー：(記載なし)

登録名：答礼人形（ミス徳島）と道具類

収集地：日本国徳島県

収集日：1927～1928年

収集者：(記載なし)

同定者：(記載なし)

交換資料：(記載なし)

備考：日本の子どもたちから米国の子どもたちに贈られた58体の人形の一つ

承認：1930年7月3日

資料 13 新聞記事（図 19）

(1) 概 要

書き込みから 1929 年 2 月 17 日のものとみられる。スポケーンの協会博物館（キャンベル博物館）に「ミス徳島」が到着したことを報じているもの。答礼人形全般についての解説も詳しい。

若干の所見

以上に紹介した資料から、「ミス徳島」を協会が収蔵するに際しての親善会との連絡内容を中心とした状況が知られた。

従来、「ミス徳島」が MAC の前身に収蔵されたのは、ワシントン州で唯一子ども部門を有していたからではないかという推測がなされてきた（高岡, 2004）が、書簡からそれが推測というレベルではなく事実として認定できるであろう。

また、答礼人形が米国内を巡回したことや道具類が分離保管されたこと、ロサンゼルスの第一会衆派協会の発送担当者の辞職などから、最終的な収蔵先に落ち着くまでに混乱があつたことがうかがえたことも興味深い。

というのは、協会博物館に収蔵され、MAC が今も受け継いでいる「ミス徳島」は、本来は「ミス岐阜」だったことが知られているからである²⁾（高岡, 2004；徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会編, 2010）。展示に際して確認したところでは、道具類や台は当初から「ミス徳島」に付属したものであったから、人形とそれ以外の組み合わせが乱れているのである。人形の取り違えは「ミス徳島」の場合だけではないことから、配布時の混乱が大きかったものと思われる。

注

- 1) 2010 年に「ミス鳥取」と関係地不明のもの（平田郷陽作）が発見され、続いて 2012 年には「ミス宮崎」が発見された。なお、「ミス宮崎」の情報は MAC から提供されたものである。
- 2) 2012 年に発見された「ミス宮崎」の写真を、1927 年の「ミス徳島」関係資料（徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会編, 2010）と照合すると、顔や着物の柄から、人形自体は本来の「ミス徳島」と判断できる。この人形は現在、ミネソタ州ヘネピン中央図書館の所蔵となっている。

謝 辞

MAC には、資料を紹介する意義を認めていただき、本稿での使用を快くご了解いただいた。資料の入手を含めて「徳島平和ミュージアムプロジェクト」には、学芸員のバレリー・ウォール氏はじめ、同館スタッフの多大なご協力をいただいた。

また、英文の解釈については、米国在住の大原京子氏・小百合氏に多くのご教示をいただいた。お二人の力添えなしには、この資料紹介はなしえなかつた。

以上、記して心からお礼申し上げる。

参考文献

- アリス里帰り推進委員会編. 1991. Alice : Friendships are forever. 30p. アリス里帰り推進委員会, 神山.
- 原田一美. 2009. 青い目の人形：海を渡った親善人形と戦争の物語. 229p. 未知谷, 東京.
- 針谷浩一. 2001. 日本からの親善使 答礼人形写真集. 37p. 針谷浩一, 大宮.
- 是澤博昭. 2010. 青い目の人形と近代日本. 264p. 世織書房, 横浜.
- 高岡美知子. 2004. 人形大使：もうひとつの日米現代史. 428p. 日経 BP 社, 東京.
- 徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会編. 2010. 海を渡った人形と戦争の時代. 13p. 徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会, 徳島.
- 徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会編. 2011. 徳島平和ミュージアムプロジェクト報告書. 110p. 徳島平和ミュージアムプロジェクト実行委員会, 徳島.
- 徳島県総務部人事課編. 2011. 徳島県職員録 平成 23 年版. 12+331+81p. 徳島県, 徳島.
- 答礼人形「ミス三重」の里帰りを実現させる会編. 2009. 82 年のときを刻んで一人形大使「ミス三重」. 68p. 答礼人形「ミス三重」の里帰りを実現させる会, 津.



図1. 徳島県立博物館で展示されたミス徳島（向かって右の日本人形）。左側に展示されているのは、徳島県に唯一残っている「青い目の人形」アリス。



図2. MAC の中心施設の外観。



図3. キャンベル邸。



図4. 「ミス徳島」関係資料を取り出したところ。

Accession No. 513

COMMITTEE ON
WORLD FRIENDSHIP AMONG CHILDREN
INSTITUTED BY
 THE COMMISSION ON INTERNATIONAL JUSTICE AND GOODWILL OF THE
 FEDERAL COUNCIL OF THE CHURCHES OF CHRIST IN AMERICA, INC.

Chairman
 Mrs. Henry W. Peabody

Secretary
 Mrs. Jeannette W. Enrich

289 FOURTH AVENUE
 NEW YORK, N. Y.

President
 Rev. S. Parkes Cadman

Chairman, Commission
 George W. Wickersham

Vice-Chairman
 Rt. Rev. Charles H. Brent

Secretary
 Rev. Sidney L. Gulick

Members

Miss G. S. Barker
 Mrs. J. C. Bernheim
 Mrs. Alice L. Buchanan
 Mrs. E. B. Chapell
 Mrs. Harriet Eager Davis
 Miss E. Estelle Downing
 Mrs. S. K. Giauber
 Mr. A. J. Gregg
 Dr. Sidney L. Gulick
 Mrs. T. H. Hageman
 Miss Elizabeth Harris
 Miss Edith Haskin
 Mrs. F. R. Hartung
 Miss Frances M. Hedden
 Miss Althea Jones
 Mrs. H. B. Kerschner
 Mrs. Max Kohn
 Mrs. Samuel Kohle
 Miss Hazel Lewis
 Mrs. Lansing Lewis
 Mrs. J. L. Lobinger
 Mrs. H. H. Meyer
 Miss Mary C. Moffat
 Mr. Alfred D. Moore
 Miss Jessie Eleanor Moore
 Miss Jeannette E. Perkins
 Mrs. D. A. Poling
 Miss Rose M. Russell
 Mrs. Henry Schenck
 Mr. Letter F. Scott
 Miss Ruth Seabury
 Miss Elizabeth Mc. E. Shields
 Miss Mary C. Sibley
 Miss Helen Smith
 Miss Anna Steinmetz
 Mr. Arthur J. Swift, Jr.
 Miss Sophie A. Theilgaard
 Mrs. Edward Thomas
 Miss Evelyn Tyndall
 Mrs. Z. J. Van Loan
 Mrs. Henry B. Wilson
 Dr. B. S. Winchester
 Miss Carolina M. Wood
 Mr. Ray O. Wyland

July 12, 1928.

To the Curator,
 Grace Campbell Memorial Museum,
 Spokane,
 Washington.

Dear Sir:-

No doubt you know about the fifty eight Japanese Doll Ambassadors of Goodwill which arrived in the United States last December. They were presented by the school children of Japan to the children of America in response to the more than twelve thousand American Dolls which were sent to the children of Japan for the Japanese Doll Festival in March 1927.

These Dolls have been touring in all parts of the country and have made hundreds of thousands of friends, and now that they have completed their journeys it has been decided that they shall be placed in Museums, preferably Children's Museums, or other public institutions which children frequent, on permanent exhibit. It has also been decided that one Doll shall be assigned to each State.

We have had many applications for the Dolls, but not any from Washington. We understand that there is no children's museum in the State, but the Museums at Spokane and Seattle have been suggested. We enclose herewith copy of a memorandum which we are sending to the Museums which have applied and would be pleased to have your opinion as to whether you consider your Museum a fitting place for one of the Dolls. We would be pleased to have some information regarding your Museum, particularly whether you have a children's department or children have free access to it, and about how many visit annually. As the Dolls were presented to the children of the land we are very desirous of placing the dolls where the largest number of children will see them and receive the message of friendship which they bring from Japan.

Awaiting your early reply,

Sincerely yours,

Mary C. Moffat OS

図5. 資料1 (1928年7月12日付け書簡)

Reception No. 812

July 16, 1928

Miss Mary C. Moffat,
289 Fourth Ave.,
New York, City, New York

Dear Madam:

Your favor of July 12 received. We shall be glad to meet with the requirements necessary to receive one of the Japanese Doll Ambassadors for the Children's Department of our Museum.

This Museum was organized in 1917 as a Children's Museum, and we maintain a childrens section in it today. We have been maintaining childrens clubs, such as Butterfly Clubs, Fossil-leaf Clubs, etc.,

Classes of school children visit the Museum frequently during the school year and the Museum is free to children at all times. Over 6000 children yearly visit our Museum.

If we are fortunate enough to get the Japanese Doll we shall be willing to loan it for several months to the other Museums of the state if they so desire.

Very respectfully,

T. A. Bonser, Curator

TAB:AG

図6. 資料2 (1928年7月16日付け書簡)

<p style="text-align: center;">COMMITTEE ON WORLD FRIENDSHIP AMONG CHILDREN <small>INSTITUTED BY</small> THE COMMISSION ON INTERNATIONAL JUSTICE AND GOODWILL OF THE FEDERAL COUNCIL OF THE CHURCHES OF CHRIST IN AMERICA, INC.</p>	<p style="text-align: right;">Accession No. 812</p>	
<p>CHAIRMAN Mrs. Henry Peabody</p> <p>SECRETARY Mrs. Jeannette W. Emrich</p> <p>MEMBERS</p> <p>Miss G. S. Barker Mrs. J. C. Bernstein Mrs. Alice L. Buchanan Mrs. E. B. Chapell Mrs. Harriet Eager Davis Miss E. Estelle Downing Miss Anna Gordon Mr. A. J. Gregg Dr. Sidney L. Gulick Miss Elizabeth Harris Miss Estelle Haskin Mrs. C. R. Haworth Miss Florence M. Hedden Miss Althea Jones Mrs. H. B. Kerschner Mrs. Max Kohn Mrs. Samuel Kubie Miss Hazel Lewis Mrs. Lansing Lewis Mrs. J. L. Lobingier Mrs. Charles S. Macfarland Miss Ella D. MacLaurin Mrs. H. H. Meyer Miss Mary C. Moffat Mr. Alfred D. Moore Miss Jessie Eleonor Moore Miss Mary E. Morris Miss Jeannette E. Perkins Mrs. D. A. Poling Miss Florence E. Quinlan Miss Rose M. Russell Mrs. Henry Schenck Mr. Lester F. Scott Miss Ruth Seisbury Miss Elizabeth Mc. E. Shields Miss Mary C. Shute Miss Helen Stein Mr. Arthur J. Swift, Jr. Miss Sophie A. Thelgaard Mrs. Edward Thomas Miss Evelyn Tyndall Mrs. Z. J. Van Loan Mrs. Joseph M. West Dr. E. S. Winchester Miss Carolyn M. Wood Mr. Ray O. Wyland</p>	<p>PRESIDENT Rev. S. Parkes Cadman</p> <p>CHAIRMAN, COMMISSION George W. Wickersham</p> <p>VICE-CHAIRMAN Rt. Rev. Charles H. Brent</p> <p>SECRETARY Rev. Sidney L. Gulick</p>	
<p>289 FOURTH AVENUE NEW YORK, N. Y.</p>		
<p>October 18, 1928.</p>		
<p>Mr. T. A. Bonser, Curator, Public Museum, Eastern Washington State Historical Society, 2316 First Avenue, Spokane, Washington.</p> <p>My dear Mr. Bonser:</p> <p>Your letter of July 16, addressed to Miss Mary C. Moffat, has not been overlooked but has been kept before us pending the completion of correspondence with several persons in Seattle from which place has come an invitation to one of the Japanese Doll Ambassadors of Goodwill, on behalf of the Public Library. The data desired has all been received and one of the Dolls has been assigned to the Public Museum of Spokane with the understanding that it shall be loaned to the Public Library at Seattle at such times and for such periods each year as may be mutually agreeable.</p> <p>The Doll is at Los Angeles having attended the World's Sunday School Convention in July. We are to-day writing Mr. James Wallace, First Congregational Church, 845 South Hope Street, Los Angeles, asking him to send the Doll to you, express collect.</p> <p>The Dolls travelled constantly for a period of six months and in constantly changing groups, and it has therefore not been possible to keep track of their individual identity. We cannot send the accessories until we have the name of the Doll as each little lady has her own belongings. After her arrival, if you will send us her name, which will be found on a plate on the base of her stand, we will have her accessories shipped from here. Only a very few sets of accessories were used during the journeying of the Dolls the remainder having been kept in storage so that they might be preserved for the permanent exhibits.</p> <p>We trust the Doll will reach you promptly and in good condition.</p> <p>Sincerely yours,</p> <p style="text-align: right;"><i>Caroline Pahr</i> for Committee on World Friendship among Children.</p>		

図7. 資料3 (1928年10月18日付け書簡)

Written No. 812

Jan. 3, 1929

Mr. James Wallace, Sect.,
The First Congregational Church,
845 South Hope Street,
Los Angeles, California.

My dear Mr. Wallace:

Your letter of October 23rd., stating that you had just received word from the New York office on World Friendship Among Children that they were assigning one of the Japanese Doll Ambassadors, in your possession, to us, has been called to my attention. Fearing that you had overlooked the matter we are writing to let you know that nothing has been heard from it since your letter of above date, stating that we were to receive the doll.

We trust that nothing has happened and that we will soon get the Japanese Doll.

Yours very truly,

Miss Arcola Glasgow, Asst.

図8. 資料4 (1929年1月3日付け書簡)

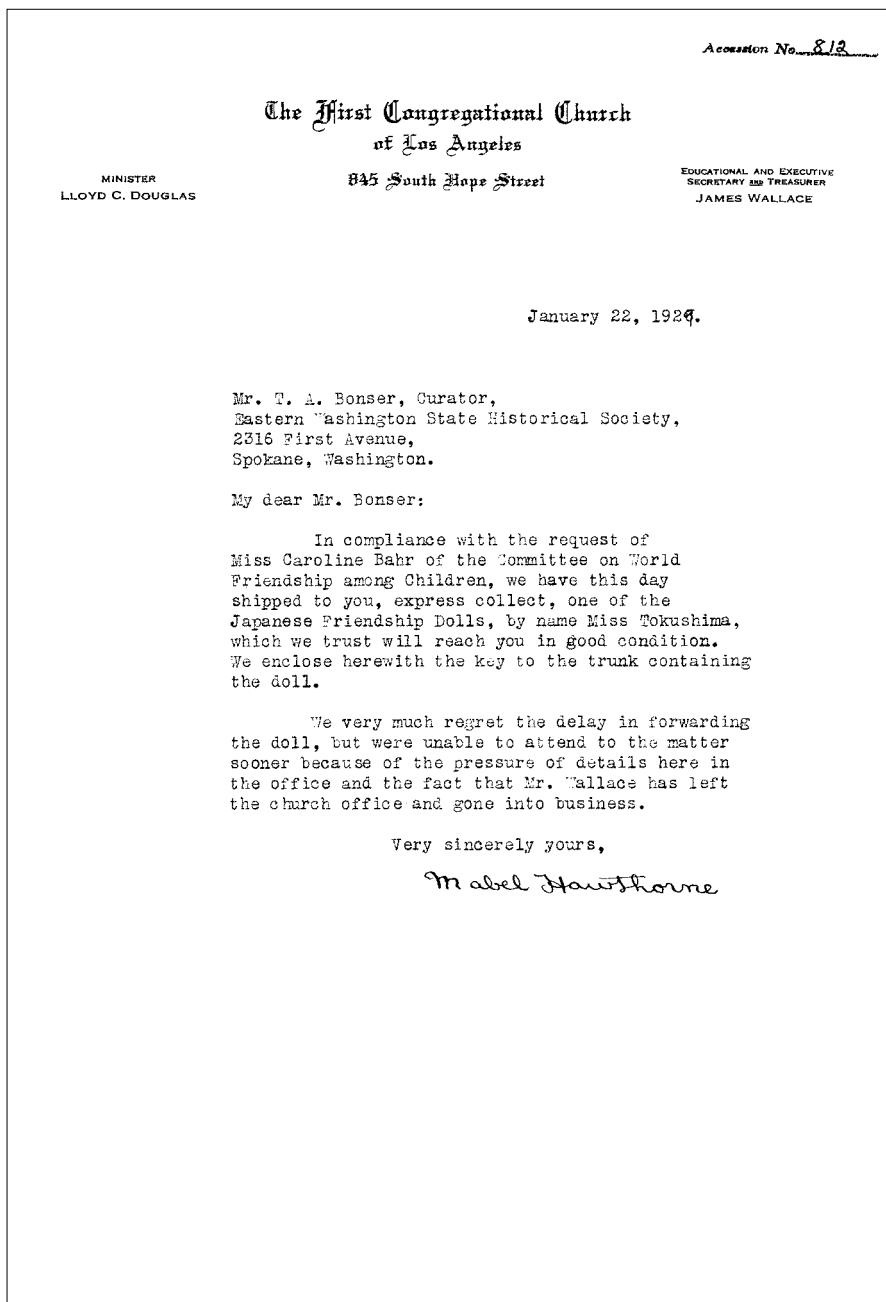


図9. 資料5（1929年1月22日付け書簡）

COMMITTEE ON
WORLD FRIENDSHIP AMONG CHILDREN
INSTITUTED BY
THE COMMISSION ON INTERNATIONAL JUSTICE AND GOODWILL OF THE
FEDERAL COUNCIL OF THE CHURCHES OF CHRIST IN AMERICA, INC.

Accession No. 812

CHAIRMAN
Mrs. Henry W. Peabody
SECRETARY
Mrs. Jeannette W. Enrich

289 FOURTH AVENUE
NEW YORK, N. Y.

PRESIDENT
Rev. S. Parkes Cadman
CHAIRMAN, COMMISSION
George W. Wickersham

VICE-CHAIRMAN
Rt. Rev. Charles H. Brent
SECRETARY
Rev. Sidney L. Gulick

January 28, 1929.

MEMBERS
Miss G. S. Barker
Mrs. J. C. Bernstein
Mrs. Alice L. Buchanan
Mrs. E. B. Chapell
Mrs. Harriet Eager Davis
Miss E. Estelle Downing
Miss Anna Gordon
Miss A. J. Gregg
Dr. Sidney L. Gulick
Miss Elizabeth Harris
Miss Estelle Haskin
Mrs. C. R. Havighurst
Miss Frances M. Hedden
Miss Althea Jones
Mrs. H. B. Kerschner
Mrs. Max Kohn
Miss Samuel Kubie
Miss Hazel Lewis
Mrs. Lanning Lewis
Mrs. J. L. Longfellow
Mrs. Charles S. Macfarland
Miss Ella D. MacLaurin
Mrs. H. H. Meyer
Miss Mary C. Moffat
Mr. Alfred D. Moore
Miss Jessie Eleanor Moore
Miss Mary E. Moore
Miss Jeannette E. Perkins
Mrs. D. A. Poling
Miss Florence E. Quinlan
Miss Mary M. Russell
Mrs. Henry Schenck
Mr. Lester F. Scott
Miss Ruth Seabury
Miss Elizabeth Mc. E. Shields
Miss Mary C. Shute
Miss Helen Stein
Mr. Arthur J. Swift, Jr.
Miss Sophie A. Theilgaard
Mrs. Edward Thomas
Miss Evelyn Tyndall
Mrs. Z. J. Van Loan
Mrs. Joseph M. West
Dr. B. S. Winchester
Miss Carolina M. Wood
Mr. Ray O. Wyland

Mr. T. A. Bonser, Curator,
Public Museum,
Eastern Washington State Historical Society,
2316 First Avenue,
Spokane,
Washington.

My dear Mr. Bonser:

We have been greatly concerned by the knowledge that the directions which we had given Mr. James Wallace, of Los Angeles, California, for the sending of several of the Japanese Doll Ambassadors of Goodwill. As we wrote you several months ago, directions had been given for the sending of one to you and we have been awaiting acknowledgment of the Doll and her name. For some time we have known that the delay was at Los Angeles and not until a few days ago have we been able to find out the cause. We have now been informed that Mr. Wallace left the First Congregational Church of Los Angeles some weeks ago, and that owing to the pressure of multitudinous details in connection with the change, the matter of the Dolls was delayed.

This morning we are in receipt of a second letter informing us that "Miss Tokushima" was sent to you, express collect, on January 22nd. and we trust by this time the little lady has reached you in good condition.

As we have already informed you, her accessories are here in New York and we are to-day giving direction for their forwarding to you. These, too, we hope will reach you shortly and we shall now await word from you that the entire exhibit has reached you. When we hear from you Dr. Gulick will write you with reference to placards and the letter to be addressed to the Governor of the Prefecture of Tokushima.

Sincerely yours,

for Committee on World Friendship
among Children.

図10. 資料6 (1929年1月28日付け書簡)

Accession No. E 12

Jan. 29, 1929

Miss Caroline Bahr,
World Friendship among Children,
289 Fourth Avenue,
New York, N. Y.

My dear Miss Bahr:

We have just received from Los Angeles the Japanese Doll named
Miss Tokushima, and are anxious to get her accessories in order
that we will know how large a case is needed for her display.
Any information, or rather suggestion, that you can make for
the display poster will be gratefully received.

The doll was received in good condition and we feel very
proud of our new acquisition.

Yours very sincerely,

Arcola Glasgow,
Assistant

図 11. 資料 7 (1929 年 1 月 29 日付け書簡)

Accession No. 812

**COMMITTEE ON
WORLD FRIENDSHIP AMONG CHILDREN**

INSTITUTED BY

**THE COMMISSION ON INTERNATIONAL JUSTICE AND GOODWILL OF THE
FEDERAL COUNCIL OF THE CHURCHES OF CHRIST IN AMERICA, INC.**

CHAIRMAN
Mrs. Henry W. Peabody

SECRETARY
Mrs. Jeannette W. Enrich

289 FOURTH AVENUE
NEW YORK, N. Y.

PRESIDENT
Rev. S. Parkes Cadman

CHAIRMAN, COMMISSION
George W. Wickersham

VICE-CHAIRMAN
Rev. Charles H. Brent

SECRETARY
Rev. Sidney L. Gulick

MEMBERS

Miss G. S. Barker
Mrs. J. C. Bernstein
Mrs. Alice L. Buchanan
Mrs. E. B. Chapell
Mrs. Harriet Eager Davis
Miss E. Estelle Downing
Miss Anna Gordon
Mr. A. J. Georg

Dr. Sidney L. Gulick
Miss Elizabeth Harris
Miss Estelle Haskin
Mrs. C. R. Havighurst
Miss Frances M. Hedde
Miss Althea Jones
Mrs. H. B. Kerschner
Mrs. Max Kohn
Mrs. Samuel Kubie
Miss Hazel Lewis
Mrs. Mary L. Lewis
Mrs. J. L. Lohninger
Mrs. Charles S. Macfarland
Miss Ella D. MacLaurin
Mrs. H. H. Meyer
Miss Mary C. Moffat
Mr. Alfred D. Moore
Miss Jessie Eleanor Moore
Miss Mary E. Moore
Miss Jeannette E. Perkins
Mrs. D. A. Poling
Miss Florence E. Quiglan
Miss Ruth McCall
Miss Henry Schenck
Mr. Lester F. Scott
Miss Ruth Seabury
Miss Elizabeth Mc. E. Shields
Miss Mary C. Shute
Miss Helen Stein
Mr. Arthur J. Swift, Jr.
Miss Sophie A. Thelgaard
Mrs. Edward Thomas
Miss Evelyn Tyndall
Mrs. Z. J. Van Loan
Mrs. Joseph M. West
Dr. B. S. Winterer
Miss Carolina M. Wood
Mr. Ray O. Wyland

Mr. T.A. Bonser
Public Museum
Spokane, Washington.

My dear Mr. Bonser:

We hope that Miss Tokushima and her accessories have reached you safely.

In connection with the memorandum concerning the permanent location of these Japanese Doll Ambassadors of Goodwill, particularly the fourth and ninth paragraphs, I am enclosing herewith suggested forms and wording for the placards to be placed on the exhibits. You will see that we are assuming that there will be two posters or placards. We trust that these suggestions will commend themselves to you. Having noted instances where placards of this kind lost their value by reason of their being difficult to read at a distance, I am venturing to express the hope that in connection with these this will be avoided.

The name and address of the Governor of the Prefecture of Tokushima is Honorable Choji Mibe, Governor of the Prefecture of Tokushima, Japan.

In the memorandum we suggested that the head of the institution where the Doll is placed write to the Governor of the Prefecture or Province from which the Doll came so that he may inform the children of the Prefecture as to the final home of their Doll. It has since occurred to us that as practically each Doll represents a Prefecture, as each Prefecture held a farewell reception for its Doll Ambassador at which reception the Governor as a rule presided, and as the Dolls have been distributed among the States of the Union, it would be very fitting that the letters to the Prefectural Governors be signed by the Governors of the States. If this is possible it would add weight to the communications.

We would also suggest again that a photograph of the building in which the Doll is housed and of the Doll Ambassador in her new home and newspaper clippings giving the account of the reception and installation of the Doll would add to the interest in Japan.

図 12-1. 資料 8 (1929 年 2 月 7 日付け書簡 1 枚目)

Accession No...812c

-2-

We would very greatly appreciate it if we might have
copies of the letter addressed to the Governor of the Prefecture of
Tokushima and of the photographs sent to Japan.

Sincerely yours,

Sidney L. Gulick
Secretary

図 12-2. 資料 8 (1929 年 2 月 7 日付け書簡 2 枚目)

Accession No. 8/2

AN

AMBASSADOR OF GOODWILL

from

JAPAN

I.

One of the fifty eight Doll Ambassadors sent by 2,610,000 Japanese school girls in those Primary Schools and Kindergartens which had received one of the 12,739 Doll Messengers of Friendship sent to Japan in the spring of 1927 by thousands of American children and young people. This goodwill adventure was carried out under the auspices of the Committee on World Friendship among Children instituted by the Federal Council of the Churches of Christ in America.

図 13. 資料 8 (キャプション原稿 1)

Accession No. 812

AN
AMBASSADOR OF GOODWILL
from
JAPAN

II.

"Miss Japan" has her permanent home in the National Museum in Washington, D. C. She is valued at \$350. and is the gift of the Empress of Japan. The other 57 Doll Ambassadors, one from each Prefecture (51) and six from six of the principal cities of Japan, are located one in each state and one each in a few of our principal cities. Each Doll Ambassador with her outfit is valued at \$200.

"Miss America" and the 48 Doll Messengers of Friendship, named for the 48 States of our Union, were placed on exhibition for days in Japan. They were then established as a permanent exhibit in the Imperial Educational Museum in Tokyo, occupying a beautiful miniature Doll Palace, a gift of the Empress of Japan.

図 14. 資料 8 (キャプション原稿 2)

H9980c

EWHS Board of Trustees Records, Box 1.

51

March 4, 1929

Minutes of the regular monthly Board meeting of the Eastern Washington State Historical Society, held at the Model Cafe, March 4, 1929.

The president, Mrs. Wm. G. Ramage, presided. Other members present were Mrs. Agnes McDonald, Mrs. H. G. Ferris, Miss Glasgow, A. L. White, Joel E. Ferris, Alex Turnbull, Dr. A. M. Meldrum, D. T. Ham, John Labue, W. B. Chandler, J. W. Duncan, W. T. Triplett, Dr. S. E. Lambert, and T. A. Bonser. Chas. O. Fernquist, curator of mineralogy was also present.

In the absence of the secretary, the minutes of the previous meeting were read by Miss Glasgow. It was voted that they be approved.

Mr. Triplett, treasurer, read the financial statement and list of current bills as follows:

In Bank Feb. 1, 1929	\$ 666.89
Checks written for current expenses	<u>492.85</u>
	\$ 174.04
Amt. banked from membership dues	<u>21.00</u>
TOTAL AMOUNT IN BANK FEB. 28, 1929	195.04

CURRENT EXPENSES

George Encheff	\$ 100.00
Arcola Glasgow	85.00
Washington Water Power Co.	14.75
Home Telephone & Telegraph Co.	5.75
Spokane Toilet Supply Co.	1.10
W. P. Fuller & Co.	8.25
John W. Graham & Co.	1.15
C. O. Fernquist (postage & express)	<u>6.52</u>
TOTAL	\$ 222.52

It was voted that the report be approved and the current bills as read be paid. Motion made and seconded that the salary of Miss Glasgow, assistant secretary be increased \$5.00 a month. Carried. Mr. Bonser, speaking for the museum committee, stated that Mr. Sloanaker would collect bird specimens for the museum if the Society would pay for the hunter's license, which would be about seven dollars. It was voted that we secure a hunter's license for Mr. Sloanaker.

The need for a small case to display the Japanese Doll and her accessories was also stated by Mr. Bonser. Mr. Fernquist had estimated the cost to be \$41.57,--his work gratis. After some discussion it was moved and seconded that the board grant Mr. Fernquist permission to construct the case making use of Dr. Meldrum's donation of two plate glass windows.

Mr. Chandler, chairman of the legislative committee, reported that Miss Hurn and Mr. Anderson had both been unable to get our request for an appropriation through their committees and that things were not looking any too bright for us in Olympia.

図 15-1. 資料 9 (1929 年 3 月 4 日付け東部ワシントン州歴史協会月例評議会議事録 1 枚目)

52

Mr. Ham suggested that at least three persons be picked from the House and Senate and communicated with by a night letter framing a real appeal for an appropriation. Moved and seconded that Mr. Chandler, D. T. Ham and W. T. Triplett prepare and send a wire to the key men in the House and Senate. Motion carried.

Mr. Duncan moved that we allow the Sportsman Fair Committee to borrow some guns and knives from our collection. Motion seconded and carried.

It was voted that our April meeting be held at the Museum the first Monday evening in April; the membership and their friends to be invited.

The standing committees were appointed by the President.

Meeting adjourned.

A true record.

President

Attest:

Secretary

図 15-2. 資料 9 (1929 年 3 月 4 日付け東部ワシントン州歴史協会月例評議員会議事録 2 枚目)

Accession No. 812

COMMITTEE ON
WORLD FRIENDSHIP AMONG CHILDREN
INSTITUTED BY
 THE COMMISSION ON INTERNATIONAL JUSTICE AND GOODWILL OF THE
 FEDERAL COUNCIL OF THE CHURCHES OF CHRIST IN AMERICA, INC.

CHAIRMAN
 Mrs. Henry W. Peabody

SECRETARY
 Mrs. Jeannette W. Enrich

289 FOURTH AVENUE
 NEW YORK, N. Y.

PRESIDENT
 Rev. S. Parkes Cadman

CHAIRMAN, COMMISSION
 George W. Wickesham

VICE-CHAIRMAN
 Rt. Rev. Charles H. Brent

SECRETARY
 Rev. Sidney L. Gulick

MEMBERS

Miss G. S. Barker
 Mrs. J. C. Bernstein
 Mrs. Alice L. Buchanan
 Mrs. E. M. Chapell
 Mrs. Marjorie C. Davis
 Miss E. Estelle Downing
 Miss Anna Gordon
 Mr. A. J. Gregg
 Dr. Sidney L. Gulick
 Miss Elizabeth Harris
 Miss Estelle Haskin
 Mrs. C. R. Havighurst
 Miss Frances M. Hedden
 Miss Althea Jones
 Mrs. H. B. Kerschner
 Mrs. Max Kohn
 Mrs. Samuel Kubie
 Miss Anna Lewis
 Miss Lessing Lewis
 Mrs. J. L. Lobinger
 Mrs. Charles S. Macfarland
 Miss Ella D. MacLaurin
 Mrs. H. H. Meyer
 Miss Mary C. Moffat
 Mr. Alfred D. Moore
 Miss Jessie Eleanor Moore
 Miss Mary E. Moore
 Miss Jeannette E. Perkins
 Mrs. A. P. Perkins
 Miss Florence E. Quinlan
 Miss Rose M. Russell
 Mrs. Henry Schenck
 Mr. Lester F. Scott
 Miss Ruth Seabury
 Miss Elizabeth Mc. E. Shields
 Miss Mary C. Shute
 Miss Helen Stein
 Mr. Arthur J. Swift, Jr.
 Miss Sophie A. Thelgaard
 Mrs. Edward Thomas
 Miss Evelyn Tyndall
 Mrs. Z. J. Van
 Mrs. Joseph M. West
 Dr. B. S. Winchester
 Miss Carolina M. Wood
 Mr. Ray O. Wyland

July 8th, 1929.

Mr. T. A. Bonser, Curator,
 Public Museum,
 2316 First Avenue,
 Spokane,
 Washington.

My dear Mr. Bonser:

Under separate cover I am mailing to you
 a copy of "Dolls of Friendship", just off the press.

Here is told with some fullness and sequence
 the story of the Doll Adventure which resulted in the coming
 to America of Japan's superb Doll Ambassadors of Goodwill,
 of which you have one.

May I suggest that you place the little
 volume, opened at the frontispiece, in the showcase beside
 your Ambassador? I think it will add distinctly to the
 exhibit.

Very sincerely yours,

Sidney L. Gulick
 Secretary.

図16. 資料10 (1929年7月8日付け書簡)

Accession No. 8742

July 3, 1930.

To the Governor,
Province of Tokushima,
Japan.

Honorable Governor:

We sincerely regret the delay in acknowledging the receipt of Miss Tokushima, the "Friendship Doll" sent to the Public Museum at Spokane, Washington. Owing to the long illness of our curator many things of importance have been overlooked for a lack of time and help. We are very sorry that your letter of thanks had to suffer postponement.

We are very glad to inform you that Miss Tokushima has had a new plate glass case constructed for her and that she smiles at many visitors, both young and old, each day. She is the envy of many a child. A teacher from the Japanese Mission here came down to help us arrange the material in the case. She also described the uses of the various articles.

This last week we hung a beautiful painting over the doll case. It was done by your artist, Ora Watanabe, and is painted on silk. This art piece was given to us by the artist while he was here demonstrating his work. These two exhibits comprise our Japanese exhibit.

We are enclosing a small picture of the Museum Home of the Friendship Doll. This was the residence of Mrs. Grace Campbell until her death four years ago. It was her wish that the home go to some civic organization, so thru her daughter the Eastern Washington State Historical Society was given the building. We are very proud of it and have hopes of some day of enlarging it with a fire-proof unit. The enclosed picture was made of a print taken years ago before the trees were grown,--now one can hardly see the house from the street on account of the dense foliage.

We send our most sincere thanks to you and your people for this wonderful gift to our Museum.

Yours very truly,

Eastern Wash. State Hist. Society.

図17. 資料11 (1930年7月3日付け書簡)

ACCESSION RECORD											
Eastern Washington State Historical Society Museum Spokane, Washington											
Accession No.	0812										
Received from	Committee on World Friendship Among Children.										
Address	289. Fourth Ave., New York City, N.Y.										
Date Received	Jan. 29, 1929										
How acquired:	Gift Loan Purchase Exchange Expedition										
Condition of Specimens:	Good <input checked="" type="checkbox"/> Fair <input type="checkbox"/> Bad <input type="checkbox"/>										
Number of Specimens	40										
Value or Cost of Specimens	\$200.00										
Museum Catalog Numbers	<table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-right: 5px;">Biology</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-right: 5px;">Geology</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-right: 5px;">Anthropology</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-right: 5px;">History</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td style="border-left: 1px solid black; padding-right: 5px;">Library</td> <td>.....</td> </tr> </table>	Biology	Geology	Anthropology	History	Library
Biology										
Geology										
Anthropology										
History										
Library										
Character of Accession											
.....	Japanese Friendship Doll (Miss. Tokushima.)										
.....	and Accessories.										
.....										
.....										
.....										
.....										
Where Collected	Prefecture of Tokushima, Japan.										
Date Collected	1927 - 1928										
Collected by										
Identified by										
Specimens exchanged										
.....										
Remarks	One of 58 dolls given by children of Japan to children of United States										
Acknowledged	July 3, 1930										

図 18. 資料 12 (登録書)

圖 19. 資料 13 (新聞記事)